

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



2019年3月15日

各位

株式会社 みなと銀行

特別支援学校での「金融教室」の開催について

～障がいを持った生徒の社会参画を応援～

関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行(頭取 服部 博明)は、2019年1月以降、兵庫県内の特別支援学校において、下記出張授業を開催しましたのでお知らせいたします。

各教室では、銀行に来店してから窓口で新しい銀行通帳を受け取るまでの手続きを自主制作ビデオや、本物の銀行通帳、キャッシュカード等を用いて体験していただきました。また、加西特別支援学校の生徒さんには、銀行の支店設備を利用し、就職活動など様々な場面でお役に立つビジネスマナー(あいさつやおじぎの仕方)を学んでいただきました。

当行では、このような金融教室を2015年度から継続しており、1月29日(火)には、初めて東はりま特別支援学校で開催するなど、年々開催校が増加し、地域の方々との活動の輪が広がっています。

みなと銀行は、SDGsの観点からも地域の皆さまのお役にたてるよう、金融商品・サービスを活用した様々な地域貢献に取り組んでまいります。

記

兵庫県内での金融教室開催内容(2019年)

開催日	学校名(所在地)	参加生徒数	内容
1月29日(火)	東はりま特別支援学校(兵庫県加古郡)	26名	銀行の便利な利用法
2月7日(木)	播磨特別支援学校(たつの市)	33名	銀行の便利な利用法
2月22日(金)	加西特別支援学校(加西市)	11名	ビジネスマナー
3月1日(金)	姫路特別支援学校(姫路市)	11名	銀行の便利な利用法



2019年3月1日 姫路特別支援学校での金融教室

以上